



SET

ブースターケーブル & けん引ロープ

救急4点セット

ブースター
ケーブル 50A
(12V・3.5m)

けん引用
のびのびロープ
(MAX3t)

白 旗
手 袋

ブースター
ケーブル 50A
(12V・3.5m)



ご注意

- ブースターケーブルによる始動の場合は、正しい順序で接続してください。
- ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みください。

- あなたの車に合ったブースターケーブルをご使用ください。(容量の小さいブースターケーブルをご使用になりますと、エンジンがかからなかったり電線・クリップ・クリップカバーが発熱、発煙、溶解等して危険です。又、バッテリーの状態により、かからない場合もあります。)バッテリー容量が同じかそれ以上の救援車を選んでください。
- 屋内では絶対に使用しないでください。
- 電圧(ボルト)の異なる車には、絶対接続しないでください。
- 接続作業中、誤接続(取扱説明書以外の接続)・ショート(赤クリップと黒クリップの接触)は絶対にしないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- 接続作業中、クリップを車のボデーに接触させないでください。
- 電線・クリップ・クリップカバーに破損・腐蝕がないか点検してください。
- クリップは、使用中に外れない様、しっかり接続してください。
- ブースターケーブル接続後、エンジンをスタートする際、接続部周辺に人がいない事を必ず確認してください。
- ご使用中、火気に近付いたり引火しやすい物の側で絶対に使用しないでください。バッテリーが爆発するおそれがあります。
- 取扱説明書の■エンジン始動の項目(通電3秒以下、休止7秒以上、繰返し回数10回以下)以上の長時間、多回数のご使用は電線、クリップ、クリップカバーが発熱、発煙、溶解等して危険です。ご使用後やかからない場合、電線、クリップ、クリップカバーが冷却してから取りはずしてください。
- 本製品に定められた以外の目的のご使用は絶対に止めてください。
- ブースターケーブルが冷却ファンやファンベルトに巻き込まれない様に接続は充分ご注意ください。

■ブースターケーブルによる始動の場合は正しい順序で接続してください。



- ①故障車の ⊕ 端子に接続します。
- ②故障車の ⊕ 端子に接続したら片方を救援車の ⊕ 端子に接続します。
- ③救援車の ⊖ 端子に接続します。
- ④救援車の ⊖ 端子に接続したら片方を故障車のエンジンブロックに接続します。

使用方法

- ①救援車のエンジン、故障車のエンジン、両方ともエンジンを停止してください。
- ②ブースターケーブルを正しい順序で正しく接続してください。(上記参照)
- ③ブースターケーブルのクリップが容易に外れない事を確認してください。
- ④救援車のエンジンを始動(スタート)させてください。(エンジン回転を少し高めにしてください。)
- ⑤故障車のエンジンを始動(スタート)する前に、この状態で5分~10分の補充電をお勧めします。
※補充電時間が長ければ長いほど、エンジン始動がしやすくなります。
- ⑥故障車のエンジンキーを3秒間回してください。
・エンジンが始動(スタート)しない場合は、7秒間以上休止して、再度行ってください。
・上記作業を10回行ってもエンジンが始動しない場合は、ブースターケーブルの使用を止め、容量の大きいブースターケーブルに変えるか、他の故障原因を調べてください。
- ⑦ブースターケーブルの取り外しは、ブースターケーブルが冷却しているのを確認して、接続と逆の順序で取り外してください。
- ⑧故障車のエンジンがかかりましたら、エンジンを切らずにそのまま走行してください。

けん引用
のびのびロープ
(MAX3t)



救急セット
SET



使用上の注意及び禁止事項

- けん引作業は、危険をとまいません。ご使用の前に必ずよくお読みください。

- のびのびロープを脱出用(脱輪等)として使用されますと、その車両重量の3~5倍の力がかかるため、破断する場合があります。
- 車のけん引以外の目的には絶対に使用しないでください。
- けん引フックの強度がロープの強さに耐えることを確認の上で使用してください。(パンパー等に巻き付けしないでください。)
- エンジンが止まるとハンドルが重くなりブレーキの利きが悪くなります。
- けん引中、ロープが車の一部に接触したり、折り曲げや巻き掛け使用すると、破断する恐れがあります。
- けん引時は、同乗者を車から降ろし、急発進、急加速、急停車はしないでください。必ずロープをビーンと張った状態から始め、また斜めからのけん引は絶対に止めてください。
- けん引は、ロープの中間にセット内の白い旗(30×30cm以上)をつけ、30km/h以下の速度で行ってください。急発進、急加速、急停車は絶対に厳禁です。

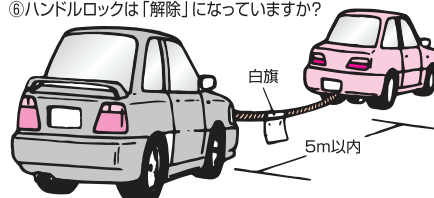
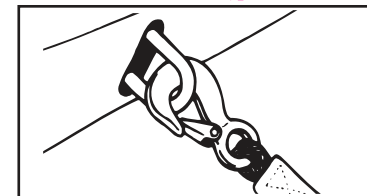
■取り扱い、保管上のご注意

- ①のびのびロープは、ナイロン系とゴム紐が主な素材です。そのためにロープにキズをつけたり、ガソリンやオイル、薬品などが付着すると素材の性質上極端に強度が低下しますので、取り扱いには充分に注意してください。
- ②雨などで濡れた場合はロープを陰干しし、十分に乾燥させてから収納してください。(未長くご使用いただくためにも使用後は必ず、お買上げ時の袋に収納してください。)
- ③生産物賠償責任(PL)保険はロープの製造過程におけるミスや素材不良によって発生したけん引中の事故に対する保険で、その請求には警察署の事故証明が必要になる場合もあります。

■確認事項

- ①ハンドルやブレーキの具合はどうか?
- ②ロープは指定された「けん引フック」に確実に掛けましたか?
- ③白旗はついていませんか?
- ④車体やパンパー等にロープが触れていませんか?
- ⑤方向指示器やストップランプは正常ですか?
- ⑥ハンドルロックは「解除」になっていますか?

■フックの正しいつなぎ方



大自工業株式会社

〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-126 TEL.0729-76-0101(代)
http://www.daiji.co.jp/ Eメール:info@daiji.co.jp